

## SCENE 1 ローカルな視点から探究 高校生がまちの活性化策学ぶ

**小** 野田高等学校で10月22日、市職員によるパネルディスカッション「市を活性化するために私たちにできることは？」を開催。「総合的な探究の時間」の授業の一環として実施したもので、2年生138人がパネリストから市の施策を学び、グループに分かれまちの活性化について意見を交換しました。



## SCENE 3 日産化学(株)小野田工場 児童が快適に過ごせる環境を支援

**日** 産化学株式会社小野田工場福祉基金委員会から児童が快適に過ごせる環境づくりの支援を目的に10月28日、卓上型拡声アンプー式等の物品の寄附をいただきました。上田委員は「今後も地域とともに発展する工場として、福祉基金をはじめとした活動を推進していきたい」と話しました。



左から 暁正信総務課長、隅田洋執行委員、上田大介委員



左から 吉村公明ハロウィンイベント実行委員会会長、吉田賢司院長

## SCENE 2 グランプリが決定！ ディスプレイコンテスト

**ス** マイル・オレンジフェア2020のディスプレイコンテストで、よつば整骨院がグランプリに輝きました。10月28日に同院で表彰式を行い、ガラス特製プレートを贈呈。吉田院長は「日の出地域からグランプリをという思いで参加した。地域が元気を取り戻すきっかけとなれば」と話しました。



取り札等を受け取る代表児童 4年生

## SCENE 4 市内全小中学校へ配布 きまり字五色二十人一首かるた

**か** るた文化に触れてもらうため、平成30年度に「きまり字五色二十人一首かるた」を全小中学校に配布。一層の普及を図るため、取り札等を追加配布し、11月2日、厚狭小学校で贈呈式を行いました。受け取った児童は「札をたくさん覚えたい」「かるた遊びを広めたい」と抱負を語りました。